

北播磨ビジョン委員会 加東市国際交流協会打合せ（2回目）議事録

日 時：令和3年10月8日（金） 17：30～18：00

場 所：イオン社 2階 NPO 法人加東市国際交流協会

参加者：加東市国際交流協会3名・生活分科会メンバー4名・ビジョン担当事務局1名

記録者：

■加東市国際交流協会打合せ：北播磨おもいやり帳について

- ・「何か困っていますか？」の部分は、それだけだと会話がそこで終わってしまう。聞いたその先も考えた方がよい。選択肢にするとよいかも。⇒例えば、救急車を呼んでほしいのか、警察を呼んでほしいのか…など、その先の選択肢を作ると良いのではないか。
- ・字はなるべく大きめにする。（紙の大きさもあると思うので、出来る範囲で。）
- ・翻訳アプリはおそらく外国人はほぼ知っているなので、おもいやり帳からは省いてよいかも。
- ・避難所は、避難所の名前を書きこめるスペースを設けるとよい。地図を書き込めるスペースは、他の用紙でも代用できるので必要ないかもしれない。
- ・外国人が知りたい場所として、ATM、バス乗り場、スーパー（コンビニ）があるとよいかも。
- ・日本人用と外国人用をわざわざ分ける必要がないのでは。日本人と外国人どちらも同じものを指差しできるようにする。A4の紙の両面に印刷し、折りたたんで携帯できるようにする。
- ・英語とベトナム語訳の間違いを修正する。（自動翻訳だとうまくいかない時がある。）
- ・コロナ収束後、新しく日本に来てまだ日本に慣れていない外国人の方や、見知らぬ土地に来た時、あるいは自分の知らない場所で災害にあったときなどに、このおもいやり帳が役に立てるとよい。

今後の予定

- ・内容を加東市国際交流協会に精査していただき、10月中に連絡いただける。連絡をいただき次第、分科会を開催する。
- ・今回、加東市国際交流協会に全面的に協力いただいているため、統一性も考え、他地域の国際交流協会にはお伺いしないこととなった。

以上